事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年06月10日（木）

事務事業	市民課補助・連絡調整事務	担当課	川本市民生活課	担当係	市民係	管理番号	3166
第2次総合計画 行政分野別		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
計画施策 大項目	200006 みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令個別計画等	市町村交通災害共済条例 市町村交通災害共済条例施行規則				
中項目	200002 将来に向けた持続可能なまちづくり						
小項目	200003 行財政運営の推進						

事業概要	市民の方を対象に市町村交通災害共済の加入、見舞金申請等の取り次ぎを行う。また市民課への連絡調整を行う。
目的 ※何のために	交通事故による被害を受けた者またはその遺族の救済
対象 ※誰・何を対象に	市民の方　親族等
手段 ※どのように	加入を募り、加入者の申請を受け付ける。
成果 ※何を求めるか	被害者及び遺族の救済
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ NPO 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0

本事業の主な業務

・市町村交通災害共済事務処理	・
・市民課連絡調整事務	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0	0
	決算額	0	0	0	0	0	0
	財源内訳 国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数（人）	0.23	0.23	0.19	0.23	0.10	0.10
	人件費相当試算 ※1	1,789,170	1,789,860	1,539,950	1,874,040	813,600	813,600
		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		1,789,170	1,789,860	1,539,950	1,874,040	813,600	813,600

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	交通災害共済加入受付件数	目標値	件							■
			実績値		55.00	48.00	59.00	69.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		目標値は設定になじまないため設定せず。							
		受付申込受付整理簿									
□	成果指標１	窓口対応の違いによる苦情件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		誤りのない事務を目指し、目標値を「０」とした。							
		苦情として処理した件数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 令和２年度の加入件数は６９件で、前年度に比べて１０件増加した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 市民課との連携により、加入・見舞金請求事務において誤りや苦情もなく適正に処理された。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	市民係長　中村文枝

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

6．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	市民課補助・連絡調整事務	担当課	川本市民生活課	担当係	市民係	管理番号	3166

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

市民課との連携により、適正に業務を進めることができた。
引き続き市民の利便性を確保するため、「①現状のまま維持」とした。

評価者	川本市民生活課長　小嶋達夫

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

7．改善改革プランと今後の課題

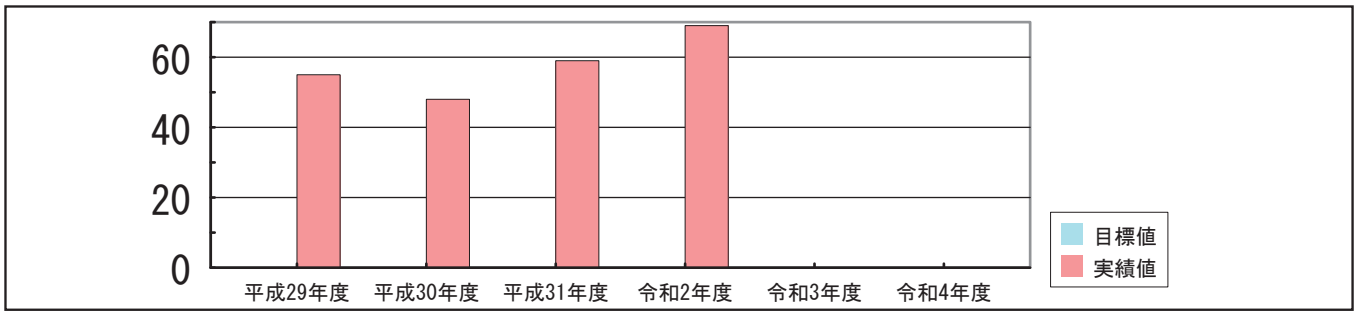
改善・改革案	

8．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

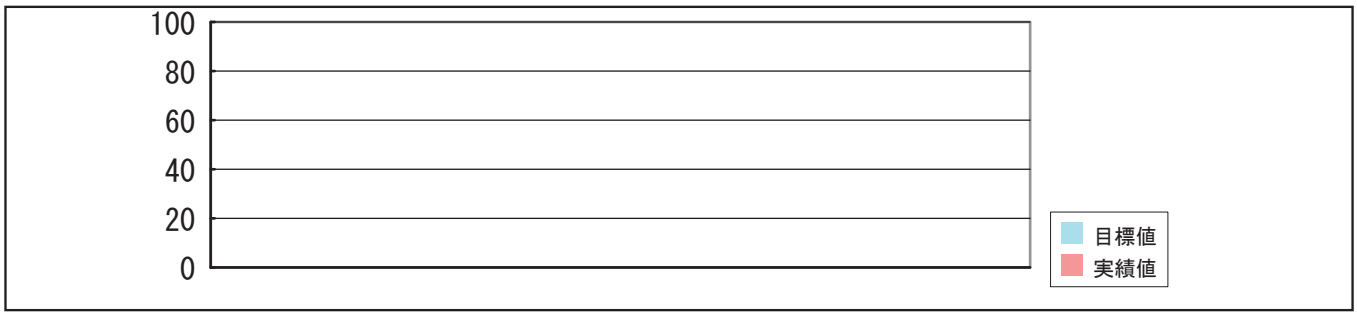
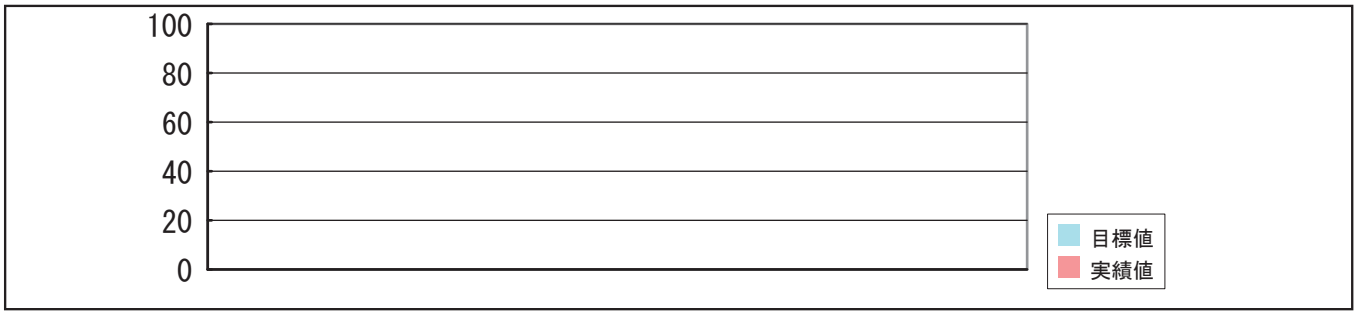
今後の課題	

9．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	交通災害共済加入受付件数



区分		指標名	



区分		指標名